

令和3年6月21日 クロナマコ種苗生産～稚ナマコ②～

採苗から約1か月が経ちました。稚ナマコたちの体の色はまだ白いですが、少しずつ大きくなっており、管足も増えてきました。

この稚ナマコたちには天敵がいます。それがシオダマリミジンコという動物プランクトンです。海水中に当たり前にいるプランクトンなのですが、水槽などの閉鎖的な環境では爆発的に増殖することがあるため要注意生物とされています。このシオダマリミジンコが小さな稚ナマコの体を傷つけたり、食べてしまったりすることで稚ナマコの数が減ってしまうのです。採苗からの1か月、この天敵による死亡が高いのですが、増殖や水槽への侵入を防ぐ決定的な対策方法がなく、今年も試行錯誤しながら生産しています。



稚ナマコ（6月20日撮影）
2～3mmほどの大きになりました。



稚ナマコの天敵：シオダマリミジンコ
大きさは1mmほど



シオダマリミジンコの侵入を防ぐため、注水部分には30 μ mのプランクトンネットを貼り付けた濾過器を付けていますが、それでも、いつの間にか水槽内で大繁殖していることもしばしば……